
令和7年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和7年3月3日

質問者（質問順）

- 1 越久田 記子 委員（立憲党）
- 2 柏原 すぐる 委員（維新会）
- 3 みわ 智恵美 委員（共産党）
- 4 坂本 勝司 委員（民主フ）
- 5 伊波 俊之助 委員（自民党）
- 6 斉藤 達也 委員（自民党）
- 7 行田 朝仁 委員（公明党）
- 8 大野 トモイ 委員（トモイ）
- 9 荻原 隆宏 委員（横浜風）

市民局

局 別 審 査

1 越久田 記 子 委員（立憲党）

1 令和7年度予算について

(1) 市民局の令和7年度予算案に対する所感を伺いたい。

(2) 重点取組としている地域支援の強化の考え方について伺いたい。

(要望) 区役所を所管する市民局として、しっかりと区役所とも連携し、地域の実情に応じた取組への支援を着実に進めていただきたい。

2 地域防犯活動の支援について

(1) 地域が防犯活動を行うに当たって、意思決定するためのサポートが必要だと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 安全・安心のまちづくりを進めるために、地域防犯対策を強力に進めていただきたい。

3 地区センターの活用等について

(1) リニューアル後の地区センタープレイルームの活用状況について伺いたい。

(2) 地区センターを多世代が交流する場として、より一層活用していくことが重要だと考えるが、見解を伺いたい。

(3) 災害時における地区センターの活用について伺いたい。

4 自治会町内会のデジタル化支援について

(1) 自治会町内会におけるデジタルツール活用の課題について伺いたい。

(2) 市民局が区役所の取組を支援し、自治会町内会のデジタル化支援を一層進めていくことが重要だと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 自治会町内会のデジタル化の意向に基づく各区役所の取組を市民局が積極的に支援・連携するとともに、デジタル化の支援を必要とする自治会町内会に対し、きめ細やかなサポートをしていただきたい。

5 お悔やみ窓口について

- (1) お悔やみ窓口の現在の対応状況と評価について伺いたい。
 - (2) お悔やみハンドブック冊子版を全区に展開し配布することで、終活にも役立てていけると考えるが、見解を伺いたい。
 - (3) お悔やみ窓口を利用される方のお気持ちはセンシティブな一面もあるため、お悔やみ窓口の存在とそのサービス内容を周知する上で、利用者の気持ちに配慮することが重要だと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) お悔やみハンドブックとお悔やみ窓口との両輪で、お悔やみに関する手続が市民の皆様により分かりやすくなるよう事業を進めていただきたい。

6 広聴事業について

- (1) 広聴事業において、一方的で理不尽な要求や高圧的な言動を伴う意見に対してどのように対応しているのか伺いたい。
 - (2) 本来の広聴の目的を果たすためには、昨今の社会的な課題も踏まえ、職員が安心して広聴という仕事を行えるような体制を整えることが必要だと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) これからも広聴に関わる職員が安心して市民の皆様の声を聞くという業務を遂行することができる職場づくり、環境整備に取り組んでいただきたい。

1 個性ある区づくり推進費の改革について

- (1) 事業費の過去5年の推移と変動要因について伺いたい。
- (2) これまでの個性ある区づくり推進費の枠組みを見直して、包括民間委託など施設管理運営の効率化を図るべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 「100大事業の自己分析に対する外部視点の点検報告書」にある、自主企画事業費に「新規事業の予算枠新設」等の助言に係る検討状況について伺いたい。
- (4) 「市民利用施設等の利用者負担の考え方」における市民局所管施設の負担区分について伺いたい。
- (5) 市民局所管の市民利用施設の利用者負担について、どのように見直しを図っているのか伺いたい。
- (6) 地区センターの利用料金改定の理由について伺いたい。
- (7) 多くの地区センターで利用料金の見直しが行われていないことについての見解を伺いたい。

2 区における予算編成について

- (1) 個性ある区づくり推進費の予算編成に、デジタルプラットフォームを活用したことの有効性についての認識を伺いたい。
- (2) デジタルプラットフォームを活用した意見募集にあたっての工夫と新年度の取組について伺いたい。
- (3) 自主企画事業費における効果検証の状況について伺いたい。
- (4) 令和7年度予算編成における歳出改革の取組状況について、中区長に伺いたい。
- (5) 令和7年度予算編成における歳出改革の取組状況について、瀬谷区長に伺いたい。
- (6) 区役所が区長以下、これまで以上に地域を理解した上で政策立案や変革を実行できる体制づくりを進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 いじめ重大事態調査について

(1) いじめ問題調査委員会への諮問について伺いたい。

3 みわ 智恵美 委員（共産党）

1 お悔やみ窓口のワンストップ化について

- (1) 新年度のお悔やみ窓口のこれまでとの違いについて伺いたい。
 - (2) お悔やみ窓口を利用された方の手続の流れについて伺いたい。
 - (3) お悔やみ窓口の利用状況の実態に対する認識を伺いたい。
 - (4) お悔やみ窓口は、事業者への委託ではなく行政として実施し、市の職員が寄り添った対応をして支えるべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (5) お悔やみ窓口の受託事業者の個人情報の取扱いについて伺いたい。
 - (6) 個人情報への懸念もない行政だからこそ、市の職員が寄り添った対応をして支えるべきで、そのための人材育成が必要だと考えるが、見解を伺いたい。
 - (7) お悔やみ窓口はワンストップサービスで、その場で手続が完了できるようにすべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 他自治体も参考にワンストップサービスを行うとともに、行政が責任を持って人材育成をした上で進めていただきたい。

2 自衛隊への名簿提供について

- (1) 現在、自治体から自衛隊への住民の名簿提供について、裁判が起こされている点についての認識を伺いたい。
- (2) 自衛隊から自衛官等募集対象者情報の提供依頼が届いているか伺いたい。
- (3) 自衛隊から依頼が届いた際の取扱いについて伺いたい。
- (4) 自衛隊への名簿提供は、住民基本台帳法に反するものであり、行うべきではないと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 自衛隊への名簿提供に応じなくても不利益を被ることはないと考えるが、見解を伺いたい。

3 個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）について

- (1) 個性ある区づくり推進費が過去10年でわずかに増額されている理由について伺いたい。

- (2) 個性ある区づくり推進費における自主企画事業費の位置付けについて伺いたい。
- (3) 自主企画事業費が過去10年間横ばいであることに対する認識について伺いたい。
- (4) 自主企画事業費が過去10年間増額されていないことは問題だと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 自主企画事業費を増額すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 各区で特色のある取組等を進めるため、自主企画事業費を増額していただきたい。

4 地区センターの機能充実について

- (1) プレイルームのリニューアル目的と内容について伺いたい。
- (2) プレイルームの予算が10分の1に削減されているが、リニューアルは推進しないのか伺いたい。
- (3) 全地区センターのプレイルームをリニューアルすべきと考えるが、今後の予定について伺いたい。
- (4) 地区センターのトイレの洋式化の計画について見解を伺いたい。
- (5) 地区センターの図書コーナーの蔵書や蔵書情報の現状について伺いたい。
- (6) 地区センターでの図書取次サービスの対応状況について伺いたい。
- (7) 図書館と地区センターの図書コーナーとの関係について伺いたい。
- (8) 地区センターの図書コーナーを充実すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (9) 本市の独自施策である地区センターは、市民の文化・スポーツ・学び・憩い・子育て支援の拠点として大いに機能しており、さらなる機能充実をすべきと考えるが、見解を伺いたい。

4 坂本勝司委員（民主フ）

1 地域防犯力の向上について

- (1) 地域の防犯力向上緊急補助金の概要について伺いたい。
- (2) 地域がスピード感を持って柔軟に取り組めることが大事だと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 高齢者の方々の詐欺対策として、声掛けなどアナログの取組も忘れずに、地域の防犯力向上を進めていただきたい。

2 マイナンバーカードについて

- (1) マイナンバーカードの安全性について伺いたい。
- (2) 今後予定されているカードの利活用とそれに対する期待について伺いたい。
- (要望) デジタル社会のツールであるマイナンバーカードについて、今後も国と連携して普及と利活用を推進していただきたい。

3 パスポート申請手続におけるデジタル化の拡充について

- (1) オンライン申請の拡充に関する市民への広報について伺いたい。

4 法律相談について

- (1) 現在の市民相談室及び区役所の法律相談の実施頻度、相談件数、稼働率について伺いたい。
- (2) 市民相談室が対応の中で工夫していること及び今後の法律相談の展望について伺いたい。

1 令和7年度予算編成について

(1) 市民局の令和7年度予算案に対する意気込みについて伺いたい。

2 情報公開制度について

(1) これまでのオンライン化の経過について伺いたい。

(2) 「書かない、行かない窓口」の取組の他都市との比較について伺いたい。

(3) 新システムについて幅広く周知し、多くの市民の方に御利用いただくことが行政の透明性を高める観点からも重要だと考えるが、見解を伺いたい。

3 お悔やみ窓口について

(1) お悔やみ窓口の利用実績について伺いたい。

(2) お悔やみハンドブックの活用状況と今後の方向性について伺いたい。

(要望) 一人ひとりの御遺族に寄り添い、安心して御利用いただける窓口を設置していただきたい。

4 地域防犯対策の強化について

(1) 地域防犯カメラ設置補助事業の進め方について伺いたい。

(2) 賃貸アパート・マンションへの防犯カメラ設置の支援について伺いたい。

(要望) 引き続き、防犯カメラ設置等を通じた安全安心なまちづくりに取り組んでいただきたい。

(3) LED防犯灯の維持管理における課題について伺いたい。

(4) 今後のLED防犯灯の維持管理についての考えについて伺いたい。

(要望) 市民からの関心が高いLED防犯灯の維持管理をしっかりと行っていただきたい。

(5) 避難所における犯罪防止に向けた考えについて伺いたい。

(6) 今後の区役所の防犯対策の取組について、中区長に伺いたい。

(7) 今後の区役所の防犯対策の取組について、瀬谷区長に伺いたい。

(8) 地域の防犯対策を推進する考えについて伺いたい。

5 区行政の推進について

(1) より良い区行政のために心がけていることについて、中区長に伺いたい。

(2) より良い区行政のために心がけていることについて、瀬谷区長に伺いたい。

(3) 区長会議の議長区として、区役所間や区局間の連携にどのように取り組んできたか中区長に伺いたい。

(4) 市民の期待に応えられる区役所にしていくための意気込みについて伺いたい。

1 地域の担い手創出について

- (1) 地域の担い手創出支援事業の概要について伺いたい。
 - (2) 自治会町内会の担い手を創出するためには、従来の紙ベースに加えて情報のデジタル化を促進しつつ、データと紙とのハイブリッドでの情報発信を行っていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (3) 地域で活動されている様々な人や団体とのつながりづくりが必要だと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 地域の担い手創出に向けた取組が、今後の地域コミュニティ全体の活性化にしっかりとつながるよう支援していただきたい。

2 戸籍氏名の振り仮名について

- (1) 振り仮名記載事務の流れについて伺いたい。
 - (2) 窓口が混乱しないような対策について伺いたい。
 - (3) 市民の皆様への広報について伺いたい。
- (要望) 国とも連携し、確実かつ効率的に事務を進めていただきたい。

3 オンライン法律相談について

- (1) 現在の市民相談室及び区役所の相談事業の概要について伺いたい。
 - (2) オンライン法律相談の概要について伺いたい。
 - (3) 全市展開となるオンライン法律相談の今後の展望について伺いたい。
- (要望) 市民ニーズに応えた法律相談を展開するとともに、オンライン法律相談を広く市民へ周知していただきたい。

4 犯罪の再犯防止と犯罪被害者への支援について

- (1) 本市における犯罪被害者等相談支援事業の取組状況について伺いたい。
- (2) 犯罪被害者等相談支援事業の今後の取組について伺いたい。
- (3) 再犯防止と犯罪被害者支援双方の充実が必要だと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 犯罪被害者支援と再犯防止双方を両輪として充実していくことが、新たな犯罪被害者を生まない社会の実現につながるということを念頭に置いて取り組んでいただきたい。

5 個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）について

- (1) 予算計上できなかった事例の有無とその内容について、中区長に伺いたい。
 - (2) 予算計上できなかった事例の有無とその内容について、瀬谷区長に伺いたい。
 - (3) 自主企画事業費を増額するなど、地域課題への対応力を強化すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 区における地域課題への対応力が強化される取組を積極的に展開していただきたい。

1 地域防犯対策の強化について

- (1) 地域防犯カメラ設置補助事業の拡充について伺いたい。
- (2) 地域防犯カメラの申請手続を簡素化する考えについて伺いたい。
- (3) 地域防災拠点の防犯対策を強化する考えについて伺いたい。
- (4) 公園に防犯カメラの設置を促進すべきと考えるが、見解を伺いたい。
(要望) 地域防犯カメラの大幅な設置拡大に取り組んでいただきたい。
- (5) 鋼管ポール型防犯灯の設置及び維持管理の考え方について伺いたい。
- (6) 防犯灯が設置できない場所でも設置可能な太陽光発電式のLED灯も有効であると考え、見解を伺いたい。
- (7) 地域の防犯対策への支援メニューの周知について伺いたい。
- (8) 地域防犯対策への支援に対する決意について伺いたい。

2 自治会町内会DX応援事業について

- (1) 自治会町内会ポータルサイト構築の狙いについて伺いたい。
- (2) 構築にあたっての課題について伺いたい。
- (3) 構築の進め方について伺いたい。
(要望) ポータルサイトは、自治会町内会の声を伺いながら継続的に改善を行い、より良いサイトとしていただきたい。

3 市民活動情報のデジタル化事業について

- (1) 市民活動情報サイトの狙いについて伺いたい。
- (2) これまでの検討状況と今後の展望について伺いたい。
- (3) 市民局と区役所がしっかりと連携し、多くの情報を掲載できるよう取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。
(要望) 利用者を増やし、好循環が生まれるよう取り組んでいただきたい。

4 横浜市災害ボランティアセンター運営のICT化について

- (1) 災害ボランティアセンターのICT化に取り組むこととした課題認識について伺いたい。
- (2) 災害ボランティアセンターのICT化は入口であり、そのインフラを活用して真に必要な支援につなげるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 発災時に多くのボランティアの方々が、被災者のニーズや現場の状況に即した支援に繋がるよう取組を推進していただきたい。

5 窓口サービスの向上について

- (1) 区役所の窓口サービス向上の取組について伺いたい。
- (2) お悔やみ窓口の全区展開の時期について伺いたい。
- (3) お悔やみ窓口の全区展開に向けた意気込みについて伺いたい。
- (要望) 窓口サービス向上の観点から、より良い窓口を目指して今後も改善に努めていただきたい。

6 情報公開制度について

- (1) 開示請求対応に要している費用について伺いたい。
- (2) 情報公開DX予算に向けた思いについて伺いたい。
- (3) 情報公開制度を誤った理解のもとで利用する方への対策について伺いたい。
- (4) 情報公開制度が適切に利用されるための今後の方策について伺いたい。

7 災害対策について

- (1) 市民局が所管する地区センターなどの公共施設において、すぐそばまで耐震化された配水管が敷設されている場合、積極的に蛇口をつなげ、耐震給水栓として整備すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) オール横浜で災害時に水を確保できるように取り組んでいただきたい。

8 大野 トモイ 委員（トモイ）

1 地域活動の担い手創出と協働による地域づくりの推進について

- (1) 地域活動の担い手不足に対する取組について伺いたい。
 - (2) 子どもたちが地域に関心を持ち、活動するきっかけをつくることで、将来的な地域活動の担い手となることが期待されると考えるが、見解を伺いたい。
 - (3) 地域活動団体の事例を広げる取組について伺いたい。
 - (4) 地域活動への支援の方針について伺いたい。
 - (5) 地域社会における様々な地域活動の主体と主体をつなぐ環境づくりについて、市をあげて一層取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 中間支援組織の機能強化に予算を配分し、しっかりと取り組んでいただきたい。

1 横浜市コールセンターの応答率について

- (1) 応答率の推移について伺いたい。
- (2) 事業者変更時の応答率低下の理由について伺いたい。
- (3) 応答率を高位に維持したまま事業者の交代はできないのか伺いたい。
- (4) 応答率が低い状況での職員への対策について伺いたい。
- (5) 市民サービスを安定的に供給するためには、応答率を下げない取組を一層強化すべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 市民からの提案や市長陳情への対応について

- (1) 市長陳情の件数について伺いたい。
- (2) 「市民の声」事業で寄せられた意見等のうち、市長宛ての件数を伺いたい。
- (3) 市長宛ての文書を市長自身がどの程度確認しているか伺いたい。
- (4) 市長がシステムを実際に確認しているか伺いたい。
- (5) 「市民の声」事業で寄せられた市長宛ての文書について、市長は全て閲覧する制度とすべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (6) 「市民の声」事業で寄せられた意見は、市民からの貴重な意見であり、市長は可能な限り全て閲覧できる工夫をしてほしいと考えるが、見解を伺いたい。